

『疼痛緩和の日』研究会

～地域緩和ケアの浸透を目指して～

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
この度、『疼痛緩和の日』研究会を開催させて頂く運びとなりました。本会は、がんの疼痛治療と緩和医療に関心の高い医療関係者の皆様を対象として、最新の話題を提供することを目的としています。大変ご多忙中とは存じ上げますが、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。 謹白

日 時：平成28年10月2日（日） 13:00～15:30

会 場：名古屋ルーセントタワー 16F 会議室J・K

名古屋市西区牛島町6-1

TEL: 052-588-7551

Program

【製品紹介】 13:00～ **がん疼痛に関する最近の話題** 協和発酵キリン株式会社

【開会の辞】 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 緩和ケア科 医長 下山 理史 先生

【一般演題】 13:10～13:50

座長 名古屋市立大学大学院薬学研究科 病院薬剤学分野 特任准教授 川出 義浩 先生

演題1 『在宅緩和ケアにおける訪問看護師の役割』

名古屋市守山区訪問看護ステーション **がん性疼痛認定看護師** 松浦 明海 先生

演題2 『保険薬局が担う在宅医療体制の再考』

ヤナセ薬局 在宅医療部 柴田 賢三 先生

【特別講演】 13:50～14:50

座長 名古屋掖済会病院 緩和医療科 部長 家田 秀明 先生

『多職種連携で支える在宅緩和ケア』

みどり訪問クリニック 院長 姜 琪鎬 先生

【ディスカッション】 14:50～15:30

【閉会の辞】 名古屋大学大学院医学系研究科 看護学専攻 教授 安藤 詳子 先生

当日受付にて参加費500円を徴収させていただきます。

*軽食を提供させていただきます。

*自己申告用受講証明書を配布させていただきます。

*日本緩和医療薬学会「緩和薬物療法認定薬剤師」認定講習会 2単位

共催：『疼痛緩和の日』研究会
協和発酵キリン株式会社
久光製薬株式会社